



9月議会安道よし子の一般質問

平和都市宣言のまちづくり

敗戦から今年で68年。

都市が加盟しています。

今年の平和祈念式典で長崎市長は、「被爆国の原点に立ち返り核兵器廃絶の主張を」と安倍首相に求めました。

人間から核兵器廃絶の取り組みを

核兵器廃絶は、人類共通の願いです。私は「平和市長(首長)会議の核兵器廃絶の理念にそった事業に入間市でも取り組むべき」と求めました。

市長は「核兵器廃絶の啓発事業を今後、検討したい」と答えたものの、「折り鶴プロジェクト」や「はだしのゲン」の映画上映会などの提案については、明確な答弁をさけ、消極的な姿勢でした。



広島・原爆ドーム

市民の平和への意識は高い

私は、市長に平和のまちづくりの重要性と今日的意義について質すと、田中市長は「市民の平和意識、安全・安心を望む意識は高い。これまで同様に平和都市宣言にそった平和推進事業を継続発展させたい」と答えました。

入間市は2011年1月1日に平和市長(首長)会議に加盟しています。この会議は広島・長崎の市長が核兵器をなくそうと「2020年ビジョン」を掲げ、世界に呼びかけています。9月1日現在、157の国と地域、5736

胃がん検診に胃カメラ検査の導入を

がんは国民的病気。がん検診の目的は早期発見によりがんを減らすことにあります。早期発見・早期治療が重要です。

入間市では肺がん、子宮がん、大腸がん、乳がん、胃がんの各種がん検診を実施しています。各種がん検診の中で胃がん検診の受診率が低い状況です。

現在、X線検査のみですが、私が「胃カメラ検診の導入を検討すべき」と質すと、「県内では10自治体で胃カメラ検診も導入している。今後、研究したい」と答弁。これからも、検診の改善に取り組みます。



いつもはつらつ

安道あんどうよし子の市議会通信

No. 31
2013年10月号



日本共産党市議会議員

空高く、澄み切った青空が、すがすがしく思えるこの頃です。

2020年、夏季五輪が東京に決定し、沸き立っていますが、忘れてならないのは被災地の復興です。国民のくらしに寄り添う政治が望まれます。消費税増税の嵐をはねのける運動を大きく広げられるよう、みなさんと力を合わせ頑張ります。9月議会では、平和の課題について一般質問しました。ご意見・ご指導を宜しくお願いします。



被爆体験を描いた「はだしのゲン」

戦争の悲惨さや平和希求の原点を忘れないためには戦争体験を語り継ぐことが不可欠です。教育長は「平和教育は戦争に対する怒りの教育」と語り、「平和の尊さと戦争の悲惨さを風化させないように取り組む」と答えました。

校独自の判断、教育委員会は介入しないと答弁。「はだしのゲン」は、作者本人の被爆体験をもとに原爆の悲惨さや人間の強さを描いた作品。世界20カ国語に翻訳され広く読まれています。



「はだしのゲン」の閲覧制限が社会問題に。この問題について教育長に見解を求めると、「学校図書を選定は学

平和を伝える展示の工夫

博物館アリットの常設展示の平和コーナーについては、エントランスホールを活用し展示の改善を図りたいと前向きな答弁でした。

みなさんの声を届け頑張ります

安道よし子の連絡先 **どんなことでもお気軽にどうぞ**
電話・Fax 04(2962)8082 携帯 090(4811)0553

川越入間大橋から飯能河原まで接続

第3回定例議会

長年の要望突り入間川河川敷に遊歩道を整備

9月定例市議会、平成25年度の一般会計補正予算は、6億4649万円を追加し、総額を380億1415万円としました。

「入間市にも遊歩道を」実現

この補正予算は、入間川河川敷に黒須の運動公園から、飯能の阿須公園まで、遊歩道を建設する事業費3000万円が含まれています。

現在、川越市の入間大橋から、狭山市の豊水橋まで22.6kmの遊歩道兼サイクリングロードがあります。

飯能市には、「水辺の散策コース」と

して、阿須運動公園から、飯能河原へと通じる遊歩道があります。

そうしたなか、長年「入間市にも遊歩道をつかって欲しい」との声が多く、市民から寄せられていました。

健康増進を保障する場として

現在の道路2.5kmを合わせ5.5kmの歩道となり、川越から飯能河原まで遊歩道がつながることになります。

日本共産党入間市議団は、これまで市民の健康増進、ウォーキング、ジョギングを保障する場として遊歩道の整備を求

めてきました。今回の補正に対し、「一日も早い遊歩道の整備を」との市民の声に応える事業であることを評価し賛成の討論を行いました。

山本、野口、松本議員が反対しましたが、賛成多数で可決されました。



職員・市長・議員報酬引き下げ

今議会では職員給与と市長・副市長・教育長の給料削減の条例改正が提案されました。国は地方交付税削減という一方的なやり方で自治体に職員給与引き下げを迫りました。全国の自治体から国に対し批判の声が出されています。

入間市では1億8千万円の交付税が削減。市では市民サービス低下を招かないよう、給与削減を実施しました。

日本共産党は労使間の決定を尊重し、議案に賛成し、可決されました。議員も自主的に報酬削減を決定しました。

武蔵中学校が新設されエアコンの設置も



新校舎でスタート。新しい校舎は、廊下が広く、床や壁面などに木材が活かされ、ぬくもりがあります。

武蔵中学校の建て替え工事が終了し、2学期からは

校内はバリアフリーで、エレベーターや多目的トイレ、スロープが整備されており、トイレは明るくきれいで、屋上には太陽光発電のパネルもあります。

当然のこととして、すべての教室にはエアコンが設置されており、暑さ厳しい夏でも子どもたちは、良好な環境で学習に取り組めます。市内で全教室へのエアコン設置は、金子小・中学校について3校目。どの学校も同じ環境で学べるようエアコン設置は待ったなしの課題です。

欠陥機オスプレイが上空を



「横田基地がオスプレイの有力候補地、来年初めにも

決定の見通し」のニュースに、福生・昭島・青梅などの市長が撤回を要請。市民の生命と財産を守る任務を持つ市長として当然の行為です。

入間市長は「横田防衛事務所からの情報がない」との返事で思考がストップ。米軍が決定してからでは覆せません。今、反対表明をすべきです。

共産党議員の一般質問

小出わたる議員

小中学校に速やかなエアコン設置を

石田よしお議員

欠陥機オスプレイ・武蔵藤沢区画整理

吉沢かつら議員

介護保険制度・生活保護制度の改善

安道よし子議員

平和のまちづくり・胃がん検診の改善

日本共産党市議会報告

2013年10月

発行/日本共産党入間市議団
連絡先/電話2932-4415 Fax2932-5632

石田よしお	2964-4048	070(5086)2075
安道よし子	2962-8082	090(4811)0553
吉沢かつら	2964-0208	090(3514)3077
小出わたる	2932-7884	090(6542)3883